

# クリスマスには、 社会にプレゼントを贈ろう!

12月13日(土)、「たがさぼのX'mas雑貨市」を開催しました。買うことで発展途上国、障がい者、復興、動物愛護などの支援につな

がる商品が並びました。その中でも、今回は多賀城で活動する団体の商品をご紹介します。

## わんにゃん仲良しクラブ

## さくらんぼ

社会福祉法人嶋福社会障がい者自立支援施設



猫好きにはたまらないグッズ



はじめての動物愛護活動を行っています



タイのエイズ孤児が手がけたイラストを用いた商品も



ト音記号型のキーホルダー・ストラップ。クリップがあります



通所者が手作業でつくりま



元は東日本大震災の被災家屋から出た銅線

売り上げは、保護している猫のエサ代他、活動費に充てられます。団体主催イベントにて販売。詳しくはブログをチェック!  
<http://12nakayoshi.blog92.fc2.com/>

「たがさぼのX'mas雑貨市を開催しました。」  
12月15日(月)掲載  
「明日12/13(土)開催!たがさぼのX'mas雑貨市」  
12月12日(金)掲載  
「X'mas雑貨市 販売商品のご紹介」  
12月8日(月)掲載

売り上げは通所者の工賃に充てられます。ゆめの森(エスパル仙台)、はあと(セラビ幸町店)、わたや(南三陸町さんさん商店街内)にて販売しています。



### ヒント from “たがさぼPress”

たがさぼのブログから地域づくりに役立つ記事をご紹介します

詳しくはブログへ <http://blog.canpan.info/tagasapo/>

#### より住みやすい地域をみんなで考える「高橋地区懇談会」

2014年11月27日(木)掲載  
懇談会では、地域の自慢や「こんな地域になったらいいな」などを話し合いました。その様子を、話し合いのポイントも交えてご紹介。

#### 広がる! 地域の部活動「前橋〇〇部」

2014年11月13日(木)掲載  
趣味や食べ物に関することなど、「〇〇したい!」という共通の思いを持つ人たちが気軽に集まってつながることで、日常が、地域がより楽しくなるしくみです。

#### 子どもがのびのび自由に遊べるプレーパーク

2014年11月1日(土)掲載  
プレーパークは、子どもたちが自由に遊びを作り出すことの出来る遊び場。「多賀城にもこういう場所を作りたい!」という思いがカタチになりました。

### “たがさぼPress”とは?

たがさぼスタッフによるブログ。興味が湧いたらたがさぼPressへ! \*ケータイ、スマホからもご覧いただけます。



### たがさぼからのお知らせ

たがさぼが企画する「一歩ふみだすきっかけ」をご紹介します

## 子どもも親もハッピーになる支援のお話

ゲストは被災地で子どもとその親を支援する「NPO法人ピースジャム(気仙沼市)」。活動の想いを聞き、多賀城でできることをみんなで考えます。

日にち	2015年1月17日(土)
時間	午後1時30分～午後3時30分
会場	多賀城市市民活動サポートセンター 101会議室
参加費	500円
定員	15名
申込	多賀城市市民活動サポートセンター窓口または電話にて
問合せ	022-368-7745

# 人が集まることが 何かが始まるきっかけに

人と人が出会い、集まることで対話が生まれ、そこから新たなものが生まれます。場がもつ力とは一実例も見ながら考えます。

## 「人が集まる」ことで何が生まれる？

人と人が会うと、そこに1つの出会いが、3人なら3つの出会いになります。人が集まるほどに出会いの数は多くなります。では「人が集まる」ことで、どんなものが生み出されるのでしょうか。

1つは「つながり」。人が集まれば集まるほど、さまざまな考えや思いを持つ人、違った立場の人と出会えます。そんな人たちと色々な話をする中で、相手を理解し、そこから新たなつながりが生まれます。もう1つは、「アイデア」。老若男女いろんな人と話すことで、自分1人では思いつかないようなアイデアが続々出てきます。この2つが合わさり、集まったメンバーで「何かやってみようか」と企画が生まれたり、「また集まろう」という新たな動きにつながります。何かを始める時に、「つながり」と「アイデア」は「宝物」となります。



さまざまな「人の集まる場」をつくっている平間さん

## 平間さん流・人の集まる「場」のつくりかた

11月のたがさぼ講座「ココロときめく！人の集まる『場』のつくりかた」でゲストに来ていただいた平間拓也さんは、蔵王町を中心に人の集まる場をつくっています。「蔵王に来てくれる人、まちのファンを増やしたい」という思いはもちろん、「よそから来た人が地元の人とつながりやすいように」と考えたのがきっかけだそうです。例えば、「ゆるトーク」は参加自由、いつ来ても帰っても可、集まった人で話をするだけの会。それでも、初対面の人たちが知り合う場となったり、対話を深める中で新しい企画（親子や友人で会話を楽しめるようにと考えて立ち上げたボードゲームの会など）ができ、さらに新しいつながりができています。



意外と近くに住んででも知り合える場ってないよね？  
ということではじまった「ゆるトーク」

## 「人が集まり、何かが起こる」 — そのために、まずおさえておくこと



平間さんの実践からご紹介！



「楽しく無理なく続ける」

「やったことは必ず発信する」

「初めは小さい集まり、知り合いばかりでもよい」

(そこから、だんだん広げていく)

「初めての人も参加しやすい雰囲気をつくる」

講座の様子はたがさぼPressで！ <http://blog.canpan.info/tagasapo/>

ココロときめく！「場」づくり講座2日目は、  
わくわくワークショップ 2014年11月23日(日)掲載

「楽しいこと、無理しないことが大前提！」ココロときめく！人の集まる「場」のつくりかた(1回目)を開催しました 2014年11月16日(日)掲載

たがさぼ文庫にもおすすめの図書があります

「common cafe ~人と人が出会う場のつくりかた~」山納 洋 著  
↑ tag vol.12にブックレビューが掲載されています  
「住み開き 家から始めるコミュニティ」アサダワタル 著  
「人が集まる『つなぎ場』のつくり方」ナカムラクニオ 著